



平成30年度補助金等実績報告書

平成31年 4月 26日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市五稜郭町15番5号

補助事業者等

函館市中央地区防犯協会
会長 若松 均

補助事業等の名称 函館市中央地区防犯協会運営事業

平成30年4月 1日函市くをもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成31年 3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	620,000	円
補助金等領収済額	金	620,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成元年4月1日
	構 成 員 133町会 賛助会員60
	<p>営む主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりを実現する活動 2 地域、学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動 3 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動 4 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動 5 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止対策活動 6 少年の非行防止活動
補助事業等の内容	別 添 平成30年度事業報告書のとおり
補助事業等の実施による効果	各種犯罪の予防、青少年の非行防止及び犯罪防止思想の普及に効果をあげることができた。
備 考	

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
4. その他必要と認めた書類を添付すること。

平成30年度事業報告

平成30年度における函館市中央地区防犯協会は、事業目標を

- (1) 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりの実現
- (2) 地域・学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動
- (3) 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動
- (4) 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動
- (5) 高齢者を対象とした特殊詐欺等被害防止対策活動
- (6) 少年の非行防止活動

と定め、各町内会及び関係機関・団体との連携を図りながら各種地域安全活動を推進したが、その実施状況は次のとおりである。

1. 事業活動の概要

(1) 通年行事

○ 各種パトロール活動の推進

「自らの街は自らで守る」を合言葉に、生徒の登下校時間帯における見回り、夜間パトロールなど、地域の実態に即したパトロール活動を展開して、地域住民の不安解消と安全の確保に努めた。

○ 自主防犯パトロール団体の結成促進と支援活動

青色回転灯装着車両による自主パトロール団体の設立を呼びかけるとともに、青色回転灯やマグネットシートを貸し出す等の支援を実施した。

○ 振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止対策講話の実施

各町会の集会やサークル・老人会・老人大学等に出向き、ビデオやパンフレットを用いて高齢者に対する振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止講話を行い、地域住民に対する防犯意識の高揚に努めた。

○ 護身術訓練の実施

女性に対する被害を防止するため、女性職員が多い職場や大学、高校において護身術訓練を実施した。

○ 強盗訓練の実施

コンビニエンスストア等に対して強盗被害を想定し、被害の防止策、被害時の対応策等について模擬訓練を実施した。

○ 夜間及び長期休学時のパトロールの実施

夜間における犯罪、少年非行を防止するため、警察と合同で夜間パトロールを実施した。パトロールでは青色回転灯装着車両と徒歩のパトロールを併用し、広範囲にわたり安全安心を呼びかけた。

○ 不審者対応訓練の実施

小学校に赴き、不審者が校内に侵入した際の対応策や、校外で児童が不審者に遭遇した際の対処方法について訓練を実施した。

(2) 行事の実施状況

○ 特殊詐欺被害防止に係る街頭啓発及び防犯講話

- ・ 4月6日 函館市立日新小学校 (対象：新聞購読者)
- ・ 4月13日 石崎郵便局、小安郵便局、戸井郵便局 (対象：郵便局員)
ファミリーマート函館古川店 (対象：従業員)
セイコーマート函館小安店 (対象：従業員)
戸井支所、ふれあい湯遊館、佐藤商店、加藤商店、
宇美商店 (対象：職員)
- ・ 4月25日 函館中央警察署 (対象：大谷女子短期大学生、教職員)
- ・ 7月4日 榎本町会 (対象：町会員)
- ・ 7月20日 明和園 (対象：受講者)
- ・ 8月18日 豊国寺 (対象：住職、檀家)
- ・ 9月11日 堀川町会館 (対象：町会員)
- ・ 9月21日 東富岡町会館 (対象：町会員)
函館市美原老人福祉センター (対象：利用者)
- ・ 9月25日 善光寺 (対象：檀家)
- ・ 9月26日 函館市湯川老人福祉センター (対象：利用者)
- ・ 10月3日 明和園 (対象：職員、地域住民)
- ・ 10月21日 中道第二町会 (対象：町会員)
- ・ 10月24日 石崎町会館 (対象：町会員)
亀田農協本通支店
- ・ 10月27日 函館中央図書館 (対象：NPO法人会員)
- ・ 11月5日 高盛町会館 (対象：町会員)
- ・ 11月8日 空港団地町会 (対象：町会員)
花びしホテル (対象：檜山管内老人クラブリーダー)
- ・ 11月14日 山の手町会 (対象：町会員)
- ・ 11月20日 五稜郭町会館 (対象：町会員)
- ・ 11月21日 本町会館 (対象：町会員)
- ・ 12月11日 深堀町会館 (対象：町会員)
- ・ 12月12日 五稜郭町会館 (対象：町会員)
- ・ 12月13日 函館中央警察署 (対象：警察協議会員)
- ・ 1月16日 美ヶ丘敬楽荘 (対象：職員、利用者)
- ・ 1月25日 美ヶ丘敬楽荘 (対象：職員、利用者)
- ・ 1月28日 富国生命保険相互株式会社 (対象：函館支社職員)
- ・ 2月8日 柏野会館 (対象：参加者)
西堀病院 (対象：介護サービス事業所等職員)
- ・ 2月21日 美ヶ丘敬楽荘 (対象：職員、利用者)
- ・ 2月23日 テーオーデパート (対象：福祉施設利用者)

街頭啓発では、特殊詐欺被害防止に係るチラシやグッズの配布、講話では振り込め詐欺を中心とした特殊詐欺の手口を映像で紹介するとともに、被害防止対策等に関して説明した。また本年はイベントでの街頭啓発も多数実施し、スーパーや夏祭りなどの人が集まる場所で函館中央警察署生活安全課考案の「ダマされない体操」を実施し、来場客とともに楽しく踊ることで被害防止意識を高めることができた。

○ 不審者対応訓練

- ・ 4月14日 つぐみ幼稚園
- ・ 4月18日 大沼保育園
- ・ 4月19日 北海道七飯高等学校
- ・ 6月5日 北海道教育大学附属特別支援学校
- ・ 6月14日 函館市立本通小学校、函館市立南本通小学校
- ・ 7月12日 函館市立椴法華小学校
- ・ 7月18日 にっこにこクラブ
- ・ 7月23日 函館市立鍛神小学校
- ・ 8月20日 北海道函館五稜郭支援学校
- ・ 8月23日 函館商業高等学校定時制
- ・ 8月29日 函館市立高丘小学校
- ・ 8月30日 函館市立えさん小学校
- ・ 9月4日 函館市立上湯川小学校
- ・ 9月5日 わんぱくクラブ
- ・ 10月23日 北海道旅客鉄道株式会社
- ・ 10月24日 北海道教育大学附属幼稚園
- ・ 10月25日 北海道旅客鉄道株式会社
- ・ 10月26日 上湯川児童館
- ・ 10月30日 北海道教育大学附属小学校
- ・ 11月1日 駒場交番
- ・ 11月2日 函館市立東山小学校
- ・ 11月3日 函館競輪場
- ・ 11月14日 函館蟹学校
- ・ 11月16日 函館市立峠下小学校
- ・ 11月22日 函館市立金堀小学校
- ・ 12月5日 北海道函館商業高等学校
- ・ 2月13日 堀川町会館

生徒・教職員に対し、「自分の身は自分で守る」という意識を高めるとともに、函館方面本部警務課護身術指導員を派遣し、ロールプレイング方式で不審者に遭遇した際

や校内に不審者が侵入した場合の対処方法や、さすまたの有効的な使用方法について指導した。

○ 非行防止教室

- ・ 4月18日 函館市立日新小学校
 - ・ 11月5日 函館中央警察署
 - ・ 1月25日 函館市立旭岡中学校
 - ・ 1月28日 函館市立本通中学校
 - ・ 1月31日 函館市立銭亀沢中学校、函館市立巴中学校、函館市立北中学校、
函館市立尾札部中学校、函館市立五稜郭中学校
 - ・ 2月7日 函館市立潮光中学校
- 教職員、保護者に対し、スマートフォン等におけるインターネットで有害サイトにアクセスしないためのフィルタリング設定の重要性について講話するとともに、ほくどくん防犯メールや北海道警察ツイッターの登録と活用についても講話した。また、自転車盗難防止のため、ツーロックの推奨と防犯登録の必要性についても講話した。

○ 年金支給日に伴う街頭啓発

- ・ 4月13日 函館時任郵便局
 - ・ 6月15日 北海道銀行東山支店
- 金融機関前で特殊詐欺被害防止のチラシとグッズを配布した。

○ 強盗対応訓練

- ・ 5月16日 セブンイレブン函館五稜郭公園前店
- ・ 6月5日 ローソン函館戸倉店
- ・ 9月13日 北海道労働金庫函館支店
- ・ 10月24日 亀田農協本通支店
- ・ 11月12日 北陸銀行函館東支店
- ・ 11月19日 北陸銀行五稜郭支店
- ・ 11月20日 みちのく銀行湯川支店
- ・ 11月21日 みちのく銀行桔梗支店
- ・ 11月22日 新函館農業協同組合函館支店
- ・ 11月27日 みちのく銀行美原支店
- ・ 11月28日 みちのく銀行柏木店
- ・ 12月20日 北海道銀行函館支店
- ・ 1月9日 ゆうちょ銀行函館支店

強盗犯に扮した警察官が職員から現金を奪い逃走、職員が110番通報をするロールプレイング方式で実施、カラーボールの効果的な使用方法についても説明した。

○ 少年補導員と連携した街頭啓発

- ・ 7月27日 五稜郭町内
- ・ 8月22日 神山神社、川上神社
- ・ 9月1日 三島神社
- ・ 9月2日 金比羅神社
- ・ 9月3日 鍛冶神社
- ・ 12月28日 市民スケート場

少年補導員と連携し、各所の夏祭りや未成年が多数訪れる場所における街頭補導活動を実施した。

○ 携帯電話会社への街頭啓発

- ・ 4月2日 ドコモショップ函館戸倉店、函館本通店、美原店、
a u.ショップ中道店、函大有斗前店、ケーズデンキ函館本店、
ヤマダ電機テックランドNEW函館本店、昭和タウンプラザ、
ソフトバンク湯川店、函館美原店、Yモバイル函館本通店、

従業員に対し、ネットトラブルに関するリーフレットを配布し、主に新入学生等の利用客に有害サイトへアクセスしないためのフィルタリング設定の説明をするよう依頼した。

○ 未成年のインターネット接続に関する啓発

- ・ 11月15日 セブンイレブン昭和2丁目店、カラオケバンバン昭和町店、ケーズデンキ函館本店、北文館ドンキホーテ店、ファミリーマート神山1丁目店、インターネットカフェ・マチカフェ、函館豊田自動車PiPit

店舗責任者、販売員に対し、インターネット接続の際に有害サイトにアクセスしないためのフィルタリング設定の説明や、年齢確認の上利用してもらうよう依頼した。

○ 民間ボランティア団体との連携活動

毎月2回、シエスタ函館前において、朝の活性化のための実施している挨拶運動に参加し、特殊詐欺被害防止、少年の非行防止、薬物乱用防止について呼びかけした。

○ その他犯罪防止活動

- ・ 4月4日～ FMいるか放送内の注意喚起

FMいるかの番組内でリスナーに対し、特殊詐欺、ヤミ金、外国人不法滞在、子供・女性の被害防止、不審者情報等の被害状況や被害に遭わないための注意事項などを放送した。

- ・ 5月27日 JRA函館競馬場での街頭啓発

競馬場内において、来場者に対し特殊詐欺被害防止、車上狙い、子供・女性に対す

る被害防止を目的にチラシとグッズを配布した。

・ 6月7日 読売新聞に防犯チラシを掲載

子供が不審者に遭わないための合言葉「いかのおすし」についての記事を新聞の折り込みチラシに掲載してもらえるよう協力依頼をした。

・ 6月26日 SOS救援タクシー出発式

昭和小学校において、相互交通と連携して登下校中等に危険な状況に遭遇した場合の救援、また、万が一の際は警察に通報する等の協力を依頼することを目的に実施した。児童に対しては、万が一の際は交番まで身近に走行しているタクシーが自分の身を助けてくれるという認識をさせることにより、安心感を与えることも目的の一つである。

・ 7月7日 七夕に伴い少年非行防止の啓発を実施

七夕で函館中央警察署を訪れた子供に対し、お菓子とグッズを配布するとともに、非行防止の声かけを実施した。

・ 7月23日、26日 夜間の被害防止啓発を実施

函館市内各所において、夜間の女性の一人歩きにおける犯罪被害防止の街頭啓発を実施した。夜間に歩く際は、ながらスマホやイヤホンをつけたまま歩かないことや、なるべく明るい道を歩くよう声かけした。

・ 7月25日 青パト研修会を実施

北海道警察函館方面本部分校において、青パト研修会を実施した。研修会ではパトロールでの注意点やチェック項目の確認、不審者に遭遇した際の連絡方法や簡単な護身術訓練を実施した。さらに研修会終了後、青パト出動式を実施し、参加車両約30台が各地域に向け一斉にパトロールを開始した。

・ 7月26日 町会と連携したパトロールの実施

侵入窃盗事案の発生に伴い、石川町会に協力依頼をし、夜間の町内合同パトロールを実施した。夜間のパトロールにおける注意点や危険箇所等を確認し、玄関や窓の鍵は短時間であっても施錠するよう声かけした。

・ 8月7日 東富岡町会盆踊りでの街頭啓発

東富岡町会が主催する盆踊りにおいて、来場者に対し、ほくとくん防犯メールのチラシや、自転車で来場した子供に対しツーロック推奨のため、ワイヤー錠を配布した。更に北海道警察のマスコットキャラクターのほくとくんも参加し、来場者とともに盆

踊りに参加するなど、会場を大いに盛り上げた。

・ 8月12日 車上狙いの街頭啓発の実施

函館空港において、敷地内に駐車中のタクシーに対し、車上狙い被害防止の声かけを実施した。

・ 10月28日 JRA函館競馬場における街頭啓発の実施

競馬場内において、来場者に対し特殊詐欺被害防止、車上狙い、子供・女性に対する被害防止を目的にチラシとグッズを配布した。

・ 11月6日 認知症高齢者の捜索訓練を実施

花園町会館において、包括支援センターと町会員に対し、認知症高齢者が迷子になった際の対処方法や捜索訓練、特殊詐欺の被害防止講話を実施した。

・ 11月27日 案内文書送付時の広報啓発活動

当協会より文書を発送する際に、函館東郵便局と提携し、ゆうメールのシールに特殊詐欺被害防止のイラストを入れ、注意を促した。

・ 12月6日 JRA 目録式

JRA 函館競馬場より、青色回転装備車両用マグネットやプリンターの寄贈を受けた。

・ 1月10日 「110番の日」街頭啓発

1月10日の「110番の日」に合わせ、大中山コモンにおいて犯罪防止を目的に街頭啓発を実施した。また、特殊詐欺の被害に遭う高齢者の孫世代に当たる小学生等に、祖父母に向けた特殊詐欺被害防止メッセージ入りのハガキを作成した。

・ 1月30日 バス会社に対する防犯指導を実施

函館バス函館営業所・昭和営業所・日吉営業所において、北見市において発生したバスの両替金窃取事件の連続発生を受け、管理の徹底や注意事項、通報方法などの防犯指導を実施した。

・ 2月28日 地域安全活動推進委員委嘱式及び研修会

函館市中央図書館視聴覚ホールにおいて、上記委嘱式及び研修会を開催した。研修会では青色パトロール隊の研修も併せて行い、自主防犯パトロールの重要性、警察・関係団体・地域の一体化、犯罪を起こさないための街づくりの重要性について講話した。

○ 平成 30 年度防犯協会定期総会の開催

6月20日 JRA スポーツプラザにおいて、函館市中央地区防犯協会の定期総会を開催した。総会においては、

- ・ 平成 29 年度事業報告
- ・ 平成 29 年度収支決算報告
- ・ 平成 29 年度監査報告
- ・ 平成 29 年度事業計画案
- ・ 平成 30 年度収支予算案

等について審議し、原案どおり可決承認された。

○ 「春の地域安全運動」(5月11日～5月20日)における取り組み

・ 5月10日

北斗市総合文化センターかなで〜るにおいて、警察・関係機関・関係団体約400名が参加し、「春の地域安全運動総決起大会」を開催。

会場では、函館方面本部生活安全課の警察官による「自主防犯パトロールの着眼点について」講話を実施し、落語家の東家きむち氏による特殊詐欺被害防止落語や、北斗市立上磯小学校吹奏楽部による地域安全コンサートを行い、会場を大いに盛り上げた。

・ 5月13日

函館市芸術ホールにおいて、演奏会が開催されることに伴い、来場客に対し特殊詐欺被害防止のチラシを配布した。

同日、コープさっぽろ北斗店において、来店客に対し、特殊詐欺被害防止と車上狙いの被害防止を呼びかけ、啓発グッズを配布した。

・ 5月14日

なないろ・ななえにおいて、来店客に対し、特殊詐欺被害防止と車上狙い防止を呼びかけ、啓発グッズを配布した。

同日、なるかわ病院において職員に対し、特殊詐欺被害防止講話を実施し、患者の家族に被害防止に関する注意喚起を依頼した。

・ 5月15日

アドマーニにおいて、通行人に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズを配布した。また、自転車利用者に対して、特殊詐欺被害防止の声かけとともに自転車の防犯診断を行い、鍵が1つしかない利用者にはワイヤー錠を配布した。

・ 5月16日

高盛町内において、徒歩による街頭防犯パトロールを実施した。町内を二手に分かれ巡回し、特殊詐欺や子供・女性の声かけに注意するよう声かけしながら、パトロールの際の注意点や危険箇所のチェックを行った。また、独居老人宅を訪問し、住宅の防犯チェックを実施した。

・5月17日

ホテルテトラ湯の川温泉において、包括支援センター利用者に対し、「ダメされない体操」を実施するとともに、防犯講話を実施した。

○「全国地域安全運動」(10月11日～10月20日)での取り組み

・10月12日

七飯町大中山コモンにおいて、防犯関係機関・地域住民・警察等約400名が連携し自主防犯意識の高揚と地域安全運動の浸透と定着を図るほか、「どさんこ運動」の普及啓発を目的に総決起大会を実施した。

大会では、主催者・関係団体代表者挨拶の後、防犯功労者表彰の伝達式が行われたほか、今回防犯功労賞を受賞された3名の防犯活動報告、函館方面生活安全課員による安全安心なまちづくりについての防犯講話、歌謡道楽会による特殊詐欺被害防止相撲甚句の演奏が行われた。

同日、函館短期大学において、ロールプレイング方式による不審者対応訓練を実施した。不審者に遭遇した際の護身術訓練や防犯ブザーを持ちあるくこと等夜間の太り歩きについても注意を促した。

・10月12日

おおぞら整骨院において、ロールプレイング方式による防犯訓練を実施した。不審者役の警察官が整骨院付近で女性のバッグをひったくり同院へ駆け込み、同院従業員が女性から不審者の特徴等を聞き、110番通報をする訓練を実施。

同日、函館短期大学において、ロールプレイング方式による不審者対応訓練を実施した。不審者に遭遇した際の護身術訓練や防犯ブザーを持ちあるくこと等夜間の太り歩きについても注意を促した。

・10月15日

年金支給日の伴い、北洋銀行五稜郭公園支店、北海道銀行函館支店前において街頭啓発を行った。学生ボランティア「ジャンパーズ」と函館銀行協会員も参加し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズを配布した。

・10月16日、17日

北斗市立萩野小学校、七飯町立東大沼小学校に振り込め詐欺を中心とした特殊詐欺被害防止ポスターの作成を依頼した。特殊詐欺の被害に遭う高齢者の孫世代にあたる児童に、手書きのチラシを作成してもらい、被害防止を広く呼びかけることを目的に取り組んだ。作品については、上位3作品について表彰し、北斗市役所、七飯町道の駅「なないろ・ななえ」に掲示した。

同日、函館市立戸井西小学校、国会道教育大学附属函館幼稚園において児童に対し、不審者に遭遇した場合の対処方法をロールプレイング方式で行い、「いかのおすし」の合言葉について説明した。

・10月18日 ドライブレコーダー搭載青パト隊出動式

函館中央警察署において、出動式を実施した。ドライブレコーダーについては3ヶ月単位で希望団体へ貸与する形で開始したものである。パトロール中の安全運転の意識向上に加え、万が一事件や事故に目撃した際には情報提供をする等、規約についても説明をした。防犯協会のドライブレコーダー貸与事業については道内初となり、注目されたほか、時代に合わせた啓発活動が実施でき、今後の安全安心なまちづくりに繋がる大きな事業である。

・10月19日

メガドン・キホーテ函館前において、通行人に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズを配布した。また、自転車利用者に対して、特殊詐欺被害防止の声かけとともに自転車の防犯診断を行い、鍵が1つしかない利用者にはワイヤー錠を配布した。

同日、社会福祉法人明和園において、防犯標語の表彰式を実施した。管内の中学校に防犯標語を募集し、715人1,296作品が集まり、地域安全部門と少年非行部門に分け、上位作品について表彰した。また、本年は1校の小学校8人8作品の応募もあった。

優秀作品については看板を作成し、函館中央警察署のフェンスに掲示した後、各学校に寄贈した。

・10月20日

桔梗西部町会館において、町会員に対し、特殊詐欺の被害防止講話を実施した。特殊詐欺の色々な手口を紹介するDVDを鑑賞後、詐欺の被害件数や対策について講話した。

○「歳末特別警戒」(12月15日～12月31日)での取り組み

・12月12～14日

五稜郭町会、梁川町会、本町会の3町合同の繁華街夜間パトロールを実施し、空き家や公園等の危険箇所のチェックや未成年に対する声かけも行った。さらに終了後、参加者と意見交換会を実施し、今後もパトロールを継続してもらうよう依頼した。

・12月14日

年金支給日に伴い、北海道銀行東山支店において、来店客に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズやチラシを配布した。

・12月16日

シエスタ函館において、来場者に対し、特殊詐欺被害防止、車上狙い、侵入盗防止を目的に街頭啓発を実施した。注意喚起の声かけとともにチラシを配布した。

・12月18日

北海道銀行函館支店において、強盗訓練を実施した。強盗犯に扮した警察官が職員から現金を奪い逃走、110番通報するロールプレイング方式で実施し、カラーボールの効果的な利用方法についても説明した。さらに、特殊詐欺の発生状況等の説明を

し、水際対策について協力を依頼した。

・12月20日

函館市競輪場において、防犯関係機関・地域住民・警察等約200名が参加し、特殊詐欺被害防止と、子供・女性被害防止を中心とした自主防犯意識の高揚を図るため、歳末特別警戒出動式を実施した。函館市立亀田中学校合唱部による合唱や、函館中央警察署生活安全課による「ダマされない体操」、青色回転灯装着車両によるパトロールの出動宣言を実施した。

・12月22日

フォーポイントバイシェラトン函館において、舞レディー会員に対し、特殊詐欺の発生状況や手口などを説明し、「ダマされない体操」を実施した。

・12月26日

ビッグハウスアドマーニにおいて、来店客に対し、特殊詐欺被害防止、車上狙いや子供・女性の犯罪被害防止を目的に街頭啓発を実施、声かけとともにチラシやグッズを配布した。

同日、石川町内において、町会員と合同で徒歩パトロールを実施し、パトロールの注意点や危険箇所を確認した。

○新年交礼会の開催

2月6日

ベルクラシック函館において、平成31年函館市中央地区防犯協会新年交礼会を開催した。各町会・防犯協会関係者約90名が参加、函館リコーダー協会によるリコーダーの演奏や函館中央警察署生活安全課による余興、カラオケで親睦と融和を深めた。

2. 総括

平成30年度については、警察と連携を密にして積極的に各種防犯活動を展開することにより、各町会を中心に、住民が主体となった安全・安心まちづくり活動が定着してきた。

今年度も、これまで以上に行政・警察・町会・自主防犯ボランティア団体等の関係機関・団体と情報交換や連携を緊密にするとともに、各種運動・行事についてマンネリ化しないように効果的な地域防犯活動を推進していきたい。

また、各種活動の中心が一部のメンバーに固定化傾向にあることから、若い世代の育成や登用をすすめて、幅広い層の方々が積極的に防犯活動へ参加できる環境をつくり、地域住民の意見を取り入れるなど、今後の防犯活動に反映していきたい。

補助事業等の収支決算書

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち、補助対象事業		うち、補助対象事業		うち、補助対象事業	
繰越金	57,000	57,000	57,271	57,271	271	271	
分担金	1,526,000	1,526,000	1,517,190	1,517,190	▲8,810	▲8,810	
補助金	620,000	620,000	620,000	620,000	0	0	
賛助金	400,000	350,000	366,000	241,472	▲34,000	▲108,528	
諸収入	10,000	10,000	4,001	4,001	▲5,999	▲5,999	
合計	2,613,000	2,563,000	2,564,462	2,439,934	▲48,538	▲123,066	

支出の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち、補助対象事業		うち、補助対象事業		うち、補助対象事業	
事業費	740,000	710,000	668,090	618,638	71,910	91,362	※補助対象外 49,452円
負担金	665,000	665,000	664,042	664,042	958	958	
会議費	50,000	50,000	50,196	35,868	▲196	14,132	※補助対象外 14,328円
事務費	260,000	260,000	235,948	235,948	24,052	24,052	
人件費							
表彰費							
交際費	20,000	0	12,300	0	7,700	0	※補助対象外 12,300円
予備費	3,000	3,000	0	0	3,000	3,000	
合計	2,613,000	2,563,000	2,516,014	2,439,934	96,986	123,066	

※実績報告の場合 収支差引額 48,448 円

(次年度へ繰越)

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認められた書類を添付すること。

上記のとおり総会に提出することを確約いたします。

平成31年(2019年)4月26日

函館市中央地区防犯協会
会長 若松 均